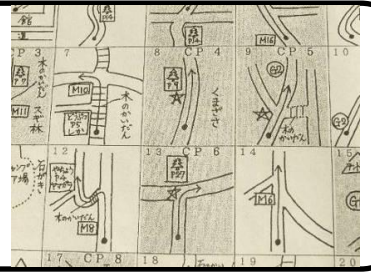


ウォークラリー

コマ地図を頼りにポイントを探します。☆のマークのコマには、暗号の書かれた星が隠れています。暗号を組み合わせて謎を解き明かしましょう。



対象	実施時期	定員	所要時間
4年生以上	通年	5～150人	2時間
可能な活動場所			
所内ウォークラリー4コース			
利用者持ち物	プラザ貸し出し備品		
筆記用具・時計・水筒・帽子・解答用紙（HPより印刷可）	マップ、WR見本看板、解答、バインダー		

ねらい

- ・コース図を読み取る楽しさを知る。
- ・時間制限のある中、仲間と協力して課題を解決する。

実施の流れ（当所職員による説明はありません）

導入

- ① 動機づけ
- ② 安全上の注意（下記「留意点」参照）

準備（1グループ 6人程度）

- ① グループに1つずつ時計と筆記用具を持たせます。
- ② 活動中の指導者の配置を考えます。（展望台・キャンプ場）
- ③ 班の数を考慮してスタートの方法を決めます。
（班ごとに4、5分間隔でスタート、または数に応じて2コース・4コースを使用）



ウォークラリー看板



ウォークラリーの星看板

実施

- ① 出発場所に集合します。（コース1・3：中庭 コース2・4：第2キャンプファイア場）
- ② コース図・解答用紙を各班に配布します。

<ルール>

- ・コマ地図の順に進んでいきます。

片づけ

- ・途中でコマ地図とちがってきたら、わかっているコマ地図まで戻る。
- ・各コマ地図の場所にウォークラリーの看板があります。
- ・☆のつくコマ地図には、その範囲に星が隠されています。星の中には文字が書かれており、その文字を組み合わせることで課題が分かります。その課題を班で協力し解きましょう。
- ・メンバーの体力差を考えながら、班全員でまとまって行動しましょう。
- ・時間得点とは、標準タイムに対して早くても遅くても1分につき2点減点していく得点のことです。
- ・標準タイムは問題を解くのに十分な時間です。その時間はゴール後に発表します。
- ・(標準タイムは50分)

<地図の見方の説明>

- ・コマ地図の意味、チェックポイント・建物・道・川など記号の説明。
- ・☆のマークの説明
- ・黒丸は自分、矢印は進む方向、次のコマ地図までは道なりに進む、「A13」「Q14」などは他のオリエンティングのポイント、コマ地図では縮尺や東西南北の方位は同じではない。

スタート

- ・時間差でスタートします。スタート時刻を記入しておきます。

答え合わせ

- ・ゴール時間を記入しておきます。
- ・得点を集計します。
- ・問題の答え合わせをします。

まとめ

- ・ふりかえり

班で協力できたか、班の中での自分の行動はどうだったか、他の人の行動はどうだったかふりかえります。

- ・当所からの貸し出し備品を返却します。

留意点

- ① グループでまとまって行動しましょう。
- ② 下りの急坂では走らないようにしましょう。
- ③ 自然保護のため、木の枝を折ったり、葉や実を取ったりしないようにしましょう。
- ④ 危険防止のため、遊歩道以外には入らないようにしましょう。
- ⑤ 活動範囲を確認しましょう（「これより先オリエンティングのポストはありません」看板より先に行かない。道路に出ない）。
- ⑥ 雷鳴が聞こえた場合は中止して近くの建物に避難しましょう。
- ⑦ 危険な動植物（ハチ、マムシ、ヤマカガシ、ウルシ、トゲなど）に注意しましょう。
- ⑧ 緊急時には近くの指導者に連絡しましょう（指導者の配置を説明しておく）。
- ⑨ 緊急時等の対応を考えましょう（引率者の役割の確認・緊急時の連絡方法・救急薬品等の準備）。
- ⑩ ポストや看板が倒れていたり、破損していた場合は、事務室に連絡してください。